

令和5年度「第32回環境測定技術研究会発表会」の開催報告

主催：北海道環境計量証明事業協議会 (一社)日本環境測定分析協会・北海道支部

○参加状況○ ※参加事業所会場重複あり

	ホテル会場	Web会場
発表会	38名 (16事業所)	21名 (16事業所)
交流会	34名	—

令和5年7月28日(金)札幌サンプラザにおいて、標記発表会を(一社)日環協・道支部との共催にて開催しました。

環境測定分析を担当する技術者を対象に、技術力の向上と技術者間の交流を深めることを目的とした本発表会も32回目となり、今年も4テーマの発表がありました。

今年度も、昨年につきホテル会場とWeb会場(ライブ配信方式)のハイブリット形式により開催し、また、発表会終了後の交流会も開催致しました。

皆様のご理解・ご協力により無事終えることが出来ました。

《開会挨拶》

北海道環境計量証明事業協議会
会長 高橋 徹 氏

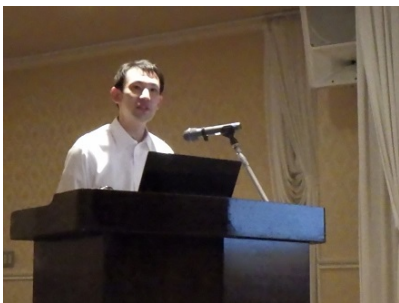


《発表会》

○「植生用黒土の分析事例」

株式会社イーエス総合研究所

小林 高嶺 氏



○「～油汚染調査実施時の保孔管の活用について～」

野外科学株式会社 吉元 達哉 氏



環境測定技術研究会

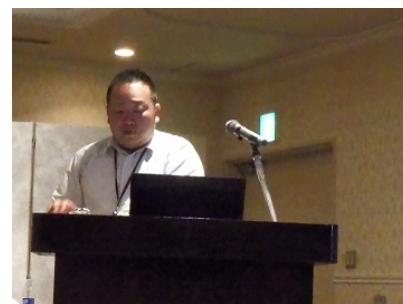


○「試料採取作業における高所等作業時の注意喚起について」

株式会社環境総合科学 岸田 和樹 氏

○「地熱資源開発に係る環境関連調査の動向」

北電総合設計株式会社 齋藤 綾佑 氏



《交流会》

《挨拶》

(一社) 日本環境測定分析協会
北海道支部長 柴田 陽介 氏

